

平成24年度決算
検証!

一般会計決算159億967万円 単年度は黒字

決算特別委員会



住民福祉の向上に向けて 施策をしっかりと検証

問 災害時の緊急情報伝達法として個別受信機の導入とあるが。

答 24年度に電波調査を実施、25年度に市南部、26年度に市北部へ各250台の導入を計画。配置先は行政区、校区コミュニティ、消防団等を中心に考えている。

問 契約事務で「歩切り」を廃止したとあるが、設計金額に一律に率をかける「歩切り」には根拠がなく廃止した。今後、より公平で競争性のある入札の実施を行いたい。

問 衛生センターは老朽化しているが。

答 機能が十分か検査を行った。早急に庁内で検討、調整を図りたい。

問 企業誘致はもちろんだが、現存の市内企業をもっとPRすべきでは。

答 新たに市内企業のPRにも取り組むたい。

問 昨年の豪雨で流されたガタガタ橋の修復の予

今定例会では、平成24年度の決算を審査するため特別委員会を設置、9月24日と25日の2日間、一般会計のほか特別会計、水道事業会計など慎重に審査した。その結果、各会計とも原案どおり認定した。

一般会計決算は、歳入総額172億3355万円、歳出総額159億967万円、翌年度に繰り越すべき財源を差し引き、12億2186万円の黒字となった。

歳入では、前年比で市税が2%、交付税が4%減少し、起債（借金）は8.9%増加し10億5000万円となったが、市の体力度を示す自主財源の割合は、1.5ポイント改善し45.8%となった。

歳出総額は前年度に比べ2%減少。減少した主なものは、普通建設事業（前年度比14.6%減）、積立金（74.2%減）、

物件費（5%減）、人件費（1.8%減）など。増加したものは、昨年度の豪雨災害による災害復旧費、自立支援事業や生活保護費の増による扶助費などである。

引き続き、議会として筑後市の財政健全化に向けての施策をしっかりと検証しながら、市民生活の安心を確保していきたい。

主な質疑は次のとおりである。

一般会計歳入

問 12億を超える黒字決算であるが、住民の要望に込んでいる点も受け取れるか。

答 平成25年度も様々な事業を計画しており、次年度の事業の財源として対応できると考えている。

問 滞納者への対応として全国的にも問題になったが、振り込まれた児童扶養手当をすぐに差し押

定はあるか。

答 今は修復の予定はない。前回修復して2、3年で流された。費用や安全対策の面など、根本的な方向性も含め検討したい。

問 市営住宅の滞納常習者が減る傾向にないようだが、実態は。

答 悪質な滞納者は訴訟により強制退去させ、これ以上滞納額が増えない対策をしている。

問 筑後船小屋駅のシンボルのからくり時計が落雷により故障し、そのままになっている。修理を含め、自然災害への対策も行うのか。

答 故障自体の修理だけで、避雷針などの対策は考えていない。今後検討したい。

さえているような状況はないのか。

答 児童扶養手当を差し押さえたことはない。預金、給料の差し押さえが多い。

一般会計歳出

問 今、いろいろな事業を校区コミュニティでやろうとしているが、基本は行政区では。校区単位では、行政区が衰退していくのではないのか。きちんと整理してほしい。

答 校区コミュニティ推進の大きな目標は、みんなで話し合い、みんなで協力していくこと。いろいろな人が意見を出し合い方向性を決定していく自治組織を作りたい。その基本的なところは行政区で、総合的なところが校区コミュニティだと考えている。両方とも将来的に継続できるように支援していく。

問 校区コミュニティ協議会に対しての支出の内

◇平成24年度特別会計の決算額

会計区分		決算額 (対前年度比)		会計区分		決算額 (対前年度比)	
国民健康保険	歳入	56億0,349万円 (4.3%)		市営住宅敷金管理	歳入	2,471万円 (△3.5%)	
	歳出	55億4,498万円 (3.8%)			歳出	185万円 (35.0%)	
後期高齢者医療特別会計	歳入	5億9,936万円 (10.4%)		住宅新築資金等貸付	歳入	302万円 (42.5%)	
	歳出	5億7,892万円 (10.3%)			歳出	5,898万円 (△1.8%)	
介護保険	歳入	32億6,837万円 (7.4%)		下水道事業	歳入	9億5,076万円 (1.9%)	
	歳出	31億8,068万円 (5.3%)			歳出	9億4,876万円 (1.9%)	
地域包括支援センター事業助定	歳入	4,038万円 (8.4%)		地方独立行政法人筑後市立病院貸付	歳入	8億3,246万円 (86.0%)	
	歳出	3,406万円 (10.7%)			歳出	8億3,246万円 (86.0%)	

◇平成24年度企業会計の決算額

会計区分	収益的収支 (対前年度比)		資本的収支 (対前年度比)	
	水道事業	収入	6億6,120万円 (△2.4%)	収入
	支出	4億8,377万円 (2.0%)	支出	3億7,245万円 (△32.8%)

問 校区コミュニティ協議会にたいしての支出の内

答 校区コミュニティ協議会にたいしての支出の内

問 校区コミュニティ協議会にたいしての支出の内

答 校区コミュニティ協議会にたいしての支出の内